

考えを深める話し合いカード

司会者「これから〇〇について話し合いをします。△△さんと●●さん意見を言ってください。」

ノートを見せながら話そう

役わりにそって話し合いスタート

司会者

- ・よりよい話し合いになるように、話し合いを進めます。
- ・話し合いをまとめ、全体に報告します。

<同じ意見の時>

「ほかに考えられることはないですか？」

<ちがう意見の時>

「〇〇という意見と●●という意見があります。

→どうして〇〇と考えましたか？

→どちらの意見に賛成ですか？

発表者

- ・自分の考察を根拠に基づいて話します。
- ・チェック者の質問に答えます。
- ・よりよいアイデアを出します。

・事実・しょうこ、主張、理由を意識して話しましょう。

・書いたものを見せながら話しましょう。

・「**ここまでいいですか。**」等、相手の反応を見ながら話しましょう。

チェック者

- ・根拠になっているデータが信頼できるかチェックします。
- ・主張までの考えがわかりやすいかチェックします。
- ・よりよいアイデアを出します。

・事実はぐうぜん出たものとは言えませんか？

・事実（理由）はまちがいないと言えますか？

・実験結果から〇〇と言えるでしょうか？

・主張は学習問題に正しく答えていますか？

・〇〇すれば、●●になるということは、〇〇しなければ、●●しないということですね？

発表やチェックをくり返した後

意見を
まとめる
場面

会者「他に付け足しや、新しく考えたことはありませんか。」

ホワイトボードなどに書く。

司会者「話し合いの結果、私たちのグループでは（根拠、主張、理由）ということでもいいですか。」

チェック者も意見を出してまとめよう



～話し合いを深めるポイント～

- ・同じところとちがうところを考えながら聞く。
- ・一人ですずっと話さない。多くの意見を出す。
- ・ちがう意見こそ、大切にする。
- ・時間を意識して話す。

